



## 手作りエプロンできた

### 地域ボランティアによるミシン指導

地域ボランティア6人によるミシン指導が、11月10日、武蔵ヶ丘小学校5年生の家庭科の授業で行われました。ボランティアがミシンの使い方を一人一人丁寧に指導すると、最初はまっすぐ縫えなかった児童もみるみる上達し、笑顔があふれました。ミシン指導は5日間行われ、児童はお気に入りのエプロンを縫い上げました。児童の一人は「初めは返し縫いの仕方が分からなかったけど、優しく教えてもらってわかるようになりうれしかったです」と感想を述べました。



ミシンの使い方を指導する樋口陽子さん(光2町内)

## お芋たくさん掘ったよ

### 地域学校協働活動の一環として芋ほり体験を実施

菊陽西小学校1年生140人が、吉本孝寿さん(下津久礼)と有村圭太さん(上津久礼)指導の下、11月9日に芋掘りを行いました。児童は5月に苗を植え、観察などを行い、収穫の日を心待ちにしていました。当日は、突然出てきた虫に驚いたり、泥んこになったりしながら全員で協力して手持ちの袋一杯に芋を収穫し、笑顔を見せました。

児童の一人は「とても楽しかったです。お芋ご飯にして食べるのが楽しみです」と感想を述べました。



収穫したさつま芋を手に笑顔の児童たち

## 地元の竹を使って竹灯籠づくりに挑戦

### ふれあいの森研修センター主催講座

「竹あかり講座」が11月14日、ふれあいの森研修センターで開催されました。参加者は、町内の小学生とその保護者5組。竹の切り出しや工具の使い方などを安田省三さん(上津久礼)と前田孝一さん(下津久礼)が、ボランティアで指導しました。参加者たちは、デザインを考え、おのおの作品を真剣に作成しました。参加者の一人は「竹に穴をあける時に竹のいい匂いがした。夜にあかりをつけるのが楽しみです」と感想を述べました。



完成した竹灯籠を手にした参加者

## きくちのえごまを全国に

### 菊池えごま生産組合が町長を表敬訪問

菊池えごま生産組合が11月13日、町長を表敬訪問しました。同組合は、健康食品として注目を集めるえごま油を生産しており、特に品質は、安全・安心にこだわっており、愛用者だけでなく小売関係者からも高く評価されています。

組合長の上村幸男さん(馬場楠)は「えごまが町の新たな特産品となるよう組合員一丸となって栽培していきたい。将来的には全国に出荷できるよう生産・販売にも力を入れたい」と話しました。



町長と副町長にえごま油を寄贈する組合の皆さん

食中毒の予防が必要なのは夏だけではありません。食中毒は1年をとおして発生し、特に冬はノロウイルスによる食中毒が増えます。調理や食事の前には必ず手を洗い、調理場は清潔にしておきましょう。加熱調理の心がけ、できるだけ早く食べるようにしましょう。



## 食中毒発生の予防を心がけましょう

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

### 食品衛生三原則

- ① 清潔
- ② 加熱、冷却
- ③ 迅速

## 政策提案を募集します



町民の皆さんから政策提案を募集します。

総務課 総務法制係 ☎(232)2111

町では、町民の皆さんが住みよいまちづくりのために政策を提案できる「政策提案手続」制度を設けています。提出された提案は、町で採用または不採用を決定し、採用すると決定した場合は政策などの立案をし、提案の実現に向けて具体的な取り組みを進めていきます。

■募集期限 1月4日(月)～29日(金)

■提出方法 次の書類を総務課へ持参  
 ■提出書類 ①政策提案書  
 ②政策提案者署名簿  
 ※様式は町ホームページからダウンロードできる他、総務課や西部支所に備えています。  
 ※提出する場合は、手続きについて説明しますので、事前にお問い合わせください。

## 家畜動物の飼養届出にご協力を

家畜伝染病の発生を予防するため、下記に該当する飼養者は年1回の報告が義務付けられており、2月1日時点の飼養家畜・家さんの頭羽数を、町から送付される定期報告書に記入し飼養場所の町へ提出をお願いします。

報告書が届いていない場合は、農政課まで連絡をお願いします。

報告が必要な飼養者は次のとおりです。

- ① 牛・水牛・馬・ポニーを各2頭以上
- ② めん羊・山羊・豚・ミニブタ・イノブタ・イノシシ・鹿を各6頭以上
- ③ 鶏・あひる・あいがも・うずら・きじ・ほろほろ鳥・七面鳥を各100羽以上
- ④ だちょうを10羽以上飼養するもの。

■提出期限 2月12日(金)

■問い合わせ

農政課  
☎(232)4916

## 証明書のコンビニ交付を休止します

証明書のコンビニ交付は、下記の日時、システムのメンテナンスが行われるため、休止となります。この日時の証明書の交付はできませんので、ご注意ください。

■休止日時 2月3日(水)  
午後1時～5時

## マイナンバーカードを作りませんか

マイナンバーカードは、公的な身分証明書として利用できます。また、役場が閉まっている時間でもお近くのコンビニで証明書の交付を受けることができます。

■交付時間 午前6時30分～午後11時

※戸籍の証明(本籍が菊陽町のみ)は、平日の午前8時30分～午後5時15分。(年末年始、メンテナンス日を除く)

■問い合わせ

町民課 町民係  
☎(232)4914



## 大きいしめ縄になった！

「地域ふれあい交流活動」でしめ縄作りを体験

菊陽北小学校で11月25日、5年生を対象にしめ縄作りが行われました。地域の皆さんを交えたしめ縄作りは今年で2年目。児童は全長2mのしめ縄1本と全長5mにもなる大きなしめ縄2本を作り上げました。指導に入った井芹重信さん(馬場)は「子どもの頃の体験は大人になっても覚えているものなので、健康で仲良く学ぶ場を作ることにはぜひ協力したい。そうして子どもたちに地域の伝統などを守ってほしい」と話しました。



わらをなう方法を教わる児童たち

## 「菊池のお茶」を小・中学生へ

茶販売促進緊急対策事業によるお茶の贈呈

J A 菊池茶部会は、11月25日に町内小・中学校の児童生徒約4,500人に対し、一人1パックのお茶を配布しました。農林水産省が実施する事業を活用し、地元のお茶のPRや消費拡大に繋げるため、菊池郡市で実施されたものです。

お茶生産者の矢野哲郎さん(大堀木)は「子どもたちがお茶の魅力を知ってもらう機会になればと思います。ご家庭で「菊池のお茶」を楽しんでもらいたいです」と話しました。



武蔵ヶ丘小学校根本校長へお茶を贈呈する矢野さん(写真右)

## 長年の活動に表彰

村上緑さん 法務大臣感謝状受彰

更生保護女性会員として長年活動されている村上緑さん(光団地)へ、法務大臣から感謝状が贈呈されました。

村上さんは、現在、菊陽町更生保護女性会の会長で、過ちをした人々の支援や地域の犯罪予防のために、長年にわたり活動を続けています。

村上さんは、「これまでの活動が認められてとてもうれしい。これからも引き続き活動に励みたい」と話しました。



受彰の報告に来庁した村上さん

## 交通安全を手助け

カーブミラーの清掃ボランティア

菊陽町商工会指定「住まいのことならおまかせ隊」の約25人が11月18日、地域社会貢献活動を行いました。町内のスクールゾーンを中心に8班に編成してカーブミラー約250本の高所での清掃活動に取り組みました。

代表の池内隊長は「子どもたちや高齢者の交通事故防止とおまかせ隊をご利用いただいている町民の皆様への感謝の気持ちで取り組みました。今後も恒例行事として続けていきたい」と語りました。



高所のカーブミラーを清掃するおまかせ隊隊員

## 2013年はらっこフェスタで投函したはがきを送ります

過去からの手紙が届きます

菊陽北小学校で例年開催されるはらっこフェスタで7年前に、『2020年東京オリンピック開催を記念し、7年後の自分に手紙を書こう』という企画が行われました。参加者が自分や家族に宛てたはがきが当時の実行委員中野恵理さん(南方)によって投函されます。中野さんは「はがき代の値上がりやオリンピックの延期などで投函する時期を迷いましたが、暗いニュースが多い世の中だからこそ、家族で懐かしい思い出を語っていただけたらと投函しました」と話しました。



はがきに不足分の切手を貼る中野さん

## すてきな作品ができた！

『木工作品作り講座』を開催

菊陽町青少年健全育成町民会議主催講座木工教室を12月5日、翔陽高校建築コースの生徒と教職員の協力を得て開催しました。

参加した15人の小中学生は、高校生の丁寧な説明を受け、のこぎりや金づちで筆箱やコースター、お守り、積み木などの作品を作りました。「難しかったけど高校生のお兄さんが優しく教えてくれた」「自分の夢は大工になることなので今日の経験を生かしたい」など、みんな大満足の1日でした。



組み立てた箱にペーパーをかける子どもたち

## 世界のすべての人が幸せになるために

カードゲームで学ぶ なるほど！SDGs講座

生涯学習課主催講座「カードゲームで学ぶ なるほど！SDGs講座」を11月23日、中央公民館で開催し、町内の小中学生8人が参加しました。講師にNPO法人SDGs Association 熊本 代表理事の神田みゆきさん(東ヶ丘)を招き、SDGsについて、スライドやカードゲームで楽しく学びました。

参加者の一人は、「学校のどの授業でもSDGsの話になるので、今回学んだことをこれから役に立てていきたい」と感想を述べました。



参加者全員の目標達成のため協力する様子

## 車内で映画鑑賞

菊陽町商工会青年部がドライブインシアターを開催

11月21日、菊陽町商工会青年部が新型コロナウイルス感染症の影響によって、外出が制限される子どもたちのために車内で映画鑑賞ができるドライブインシアターを菊陽町民総合運動場で開催しました。

参加台数31台、合計123人が来場し、ドライブインシアターを楽しみました。

参加者は「コロナ禍でイベントに参加ができない中、子どもたちと、いつもと違う映画鑑賞ができて、楽しかった。また、企画してほしい」と話しました。



ドライブインシアターの様子